

新富町 議会だより

130号

2026年4月



3月定例会

- 華の演出者(あゆみの里のみなさん)
- 3月定例会報告①②③
- 一般質問(4名)
- 議案審議結果
- 議会傍聴アンケート
- 行政視察・現地調査
- Pickup 華のある風景

庁舎の花のお世話をしています

うけせ ゆうこ
笙瀬 裕子 さん

Q：花の管理で心がけていることは？

A：役場の顔なので見た人が綺麗と思っ
もらえるように手入れを頑張っています。

Q：花の管理に携わったきっかけは？

A：母の影響で自分も好きになりました。



とくぶち しげき
徳瀨 重樹 さん

Q：花の管理で心がけていることは？

A：根腐れしないように水の量に気をつけています。

Q：花の管理を通して町民から声をかけられたことは
ありますか？

A：町長から声をかけてもらってとても嬉しかったです。

令和8年 新富町議会 3月定例会報告①

令和7年度一般会計補正予算ほか4議案を可決

総務産業 常任委員会

予算の動き

- ◆ 歳入・歳出ともに **1億2,069万5千円** を減額
- ◆ 予算総額は **174億6,767万円** に

歳入（入ってくるお金）

- ・ 国・県支出金：交付額確定に伴う増減調整
- ・ 企業版ふるさと納税：増収により寄附金を追加計上
- ・ 町債：事業費確定に伴う借入額の調整

その他の補正

◆ 繰越明許費

- ・ 物価高対応子育て応援手当ほか17事業
- ・ 年度内完了が難しいため、翌年度へ繰り越し

◆ 債務負担行為

- ・ 県外職員派遣に伴う住宅賃借料の期間・限度額を設定
- ・ 障がい者計画等の策定業務は委託が不要となり廃止

◆ 地方債（借入）

- ・ 日向新富駅東公園改修事業ほか1件を追加
- ・ 文化会館改修事業ほか12件は限度額を変更

主な歳出（使いみち）

◆ 農業・防災の強化

- ・ 金丸幹線水路の整備（国の長寿命化・防災減災補助）
- ・ 谷川第1池の豪雨耐性調査（国の調査計画事業補助）
- ・ 農村地域の防災・減災機能を高める新たな交付金を計上

◆ 子育て支援

- ・ 物価高対応子育て応援手当
- ・ 県の「上乗せ給付」分の費用も追加計上

◆ 基金の積立

- ・ 総務費に各基金への積立金を計上（将来の財政安定に備える）



総括 町の防災力強化、子育て支援、基金積立など、必要な事業の精査と調整を行った補正予算であり、委員会で適切と認め全会一致で可決しました。

文教厚生常任委員会

● 国民健康保険特別会計補正予算

歳入・歳出ともに1,938万円を増額
過年度精算・基金積立など財政調整

● 介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算

歳入・歳出ともに113万4千円の減額
人件費・事業費の実績見込みに合わせて調整

● 後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入・歳出ともに2,415万円を増額
広域連合の通知に基づく納付金等の調整

● 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算

歳入・歳出ともに48万3千円を減額
利用件数減に伴う収支調整

総括 町民サービスを安定的に維持するため、実績に基づく必要最小限の調整が中心の補正であり、委員会では適切と認め全会一致で可決しました。

令和8年新富町議会 3月定例会報告②

令和8年度一般会計予算ほか11議案を可決

総務産業常任委員会

一般会計予算

過去最大 **163億1,055万7千円** (前年比+9.2%) の予算規模

☆町民生活の安心と将来投資を両立する内容が中心☆

- 暮らし・環境：基地周辺生活環境影響対策給付金、スマートIC負担金、公園改修、道路整備など
- 健康・福祉：総合福祉センター建設、子育て支援、障害・児童福祉、高齢者ごみ出し支援など
- 教育・文化：学校修繕、専門支援員配置、図書館運営、文化・スポーツ振興など
- 産業・経済：企業立地補助、雇用奨励、観光イベント、新規就農者支援など

◆ 国道10号バイパス用地の先行取得

- ・国の事業を前進させるため、町が用地を先行取得する方針で町職員が直接対話することにより、事業に対する理解を深める

◆ 一ツ瀬川スポーツレクリエーション施設の運営継続

- ・県が休止した施設について、町が借り受けて公共施設として継続運営へ。指定管理者は、地域でスポーツ振興に取り組むNPO法人「Connecting Sports 宮崎」を選定。利用者の声に応える形で、4月からの再開を目指す



◆ 職員制度の見直し・働き方改革

- ・職務制度：課長補佐を5級へ格付け、主幹等の区分を整理
- ・働き方改革：育児・介護等で週10時間以内の短時間勤務を認める制度を新設

◆ 道路改良・車両更新などの契約案件

- ・富田浜入江線の道路改良工事
- ・職員用ノートPC 87台の更新
- ・ダンプトラック・クレーン付きトラックの購入
いずれも入札を経て契約を締結

◆ 水道事業の統合に伴う施設の無償譲渡

- ・一ツ瀬川広域水道企業団との統合に併せ、町が保有する取水場・浄水場・配水池などを無償譲渡
安定した水道運営を図る

総括 町民生活の安心、安全、利便性向上に直結する議案が中心。
付託された12議案すべて、委員会で適切と認め全会一致で可決しました。

令和8年度国民健康保険特別会計予算ほか7議案を可決

文教厚生常任委員会

◆ 国民健康保険特別会計予算

- ・ 予算は 19.8 億円（前年度比▲4.7%）
- ・ ひとり当たりの医療費増、とくに透析患者の増加が課題
- ・ 特定健診の受診促進や男性向け健康教室を強化
- ・ 子ども・子育て支援金制度の導入に伴い、新たな納付金を国保税に含めて徴収開始

◆ 介護保険特別会計（保険事業勘定）予算

- ・ 予算は 17.6 億円（前年度比+2.97%）
- ・ 後期高齢者の増加に伴い給付費が増
- ・ 男性向け介護予防教室を検討中
男性参加率向上が課題であることから男性に特化した介護予防教室のプログラム化に向け検討中

◆ 後期高齢者医療特別会計予算

- ・ 予算は 5.6 億円（前年度比+9.9%）
- ・ 広域連合への納付金が歳出の大部分を占める
加入者数及び医療費の推移において増加傾向

◆ 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算

- ・ 予算は 561 万円（前年度比▲15.86%）
- ・ 介護予防ケアマネジメント事業等に係る人件費や事務費を計上

◆ 国民健康保険税条例の改正

- ・ 子ども・子育て支援法改正に伴い、新たな納付金を国保税に追加
- ・ 基礎課税の限度額を 66 万円→67 万円に引き上げ
- ・ 低所得者の軽減判定基準も引き上げ

◆ 重度心身障がい児福祉手当の見直し

- ・ 特別児童扶養手当を受給している世帯を支給対象から除外
- ・ 特別児童扶養手当の受給がない世帯への支給額を増額

【支給額】

月額 4,000 円→月額 10,000 円

◆ 重度障がい者（児）医療費助成の見直し

- ・ 情報連携の活用により、受給者証の提示を省略できる仕組みを整備
- ・ 医療機関窓口での一時的な立替払いの負担軽減を図る

◆ 公共施設の使用料改正

- ・ 体育館などの安定運営を図り、公平な料金にするため町が定めた基本方針に基づき、使用料を約 1.5 倍に改正

総括

町民生活に直結する医療・介護・福祉の制度見直しを中心。負担の公平性確保、必要な人への支援強化、施設運営の持続性向上を目的とした内容で、付託された 8 議案すべて、委員会で適切と認め全会一致で可決しました。

令和8年新富町議会 3月定例会③

令和8年度主な取り組み事業

① 基地周辺生活環境影響対策給付金事業

事業費：3億3,145万7千円

F-35Bの訓練により激増した騒音被害に対する、生活環境等への負担に対応するための個別給付金

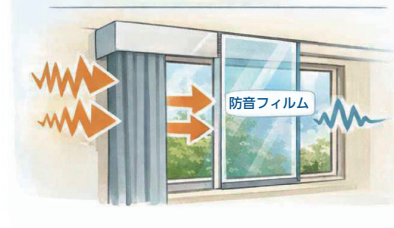
航空機騒音の多くは「窓まわり」から侵入します



窓に吸音パネルを設置



防音フィルムで振動を軽減



各家庭の状況に応じた防音対策に柔軟に活用いただけます。

② 公園改修事業(統合事業)

事業費

7億2,255万9千円

日向新富駅東公園を改修する
工事費や、富田浜公園プール
を解体するための工事費等



日向新富駅東公園



富田浜公園プール

③ 新富町草地畜産基盤整備 事業負担金

事業費：2,483万7千円

効率的で持続可能な畜産経営を
支えるため、町営牧場を草地と
して整備するための工事負担金
等

④ 道路改修事業(民生安定事業)

事業費：3億3,300万8千円

佐土原～木城線道路改修事業費(路線番号10)、
越馬場～野中線道路改修事業費(路線番号2)



越馬場～野中線

⑤ 三納代多目的公園整備事業

事業費：2億5,128万6千円

いちご宮崎新富サッカー場北側を三納代多
目的公園として整備する工事費等



三納代多目的公園

⑥ 就学前教育・保育施設整備交付金事業補助金

事業費

2億8,411万2千円

新富幼稚園が認定こども
園へ移行するための施設
整備費の補助金



認定こども園建設現場

⑦ 町営住宅給湯設備改修事業

事業費：1億5,884万1千円

町営住宅給湯設備の改修工事費
等

一般質問(4名の議員が登壇)



みうら ちひろ 議員
三浦 千尋 議員

1. 電子投票について
2. 水道事業について

1. 本町の政策予算の考え方について
2. 基地対策について



まつうら みお 議員
松浦 美緒 議員

町政を問う



いび かねひさ 議員
揖斐 兼久 議員

1. F-35Bの運用について
2. F-35Bの運用に伴う騒音軽減対策等について
3. 新田西地区圃場整備事業の進捗について

1. 新田原基地関連について
2. 危機管理について
3. 農業関連について
4. 一ツ瀬川県民スポーツセンターについて



いまむら ゆきのぶ 議員
今村 行信 議員

スマホで視聴
できます▼



まつ 浦 美 緒 議員

問 昨年9月からこれまでの

周知・啓発の取組を伺う。

選挙管理委員会 タブレット

の実機を使い、「こゆ朝市」「まつり新富」「はたちの集」「高齡者体操教室」などで体験会を実施し、小中学校での出前授業も行った。合計約340名が体験した。また、テレビ・新聞等のメディア発信や広報紙への掲載も行った。

問 電子投票に関する経費を伺う。

選挙管理委員会 特別交付税

が増額される見込みで、実質の町負担は当初より圧縮され、430万円程度となる見込み。

問 経費削減の見込みはある

電子投票の実施評価を伺う

選挙管理委員会 利便性の向上など、大きな効果があつたと評価する

か。

選挙管理委員会 投票時間が

10〜15秒と大幅に短縮され、使用しない端末もあつた。次回以降は端末台数を削減でき、経費削減が可能である。



時間短縮効果は絶大

問 次期統一地方選挙の投票

方法を伺う。

選挙管理委員会 来年4月の

県議選と町議選は2週間間隔で実施される見込み。現状が変わらなければ、県議選は紙、町議選は電子投票となり、投票方法が混在する。町民が戸惑わないよう対応するとともに、県議選でも電子投票が可能となるよう県選管へ要望していく。

問 障がい者や高齡者にも優しい投票方法を検討すべきではないか。

選挙管理委員会 タブレット

は持ち運びが容易であるため、移動投票所など利便性向上につながる活用方法を検討していく。

水道事業について

問 スマートメーター設置の

現況と今後の方向性を伺う。

町長 水道事業のDX化を進

めるため導入を推進しており、現在約1500戸に設置している。今年度は1000個を購入し来年度に設置予定で、令和10

年度までに全戸設置を目指す。

問 スマートメーターによる

見守りサービスについて伺う。

町長 一定時間使用がない場

合などに自動でメール通知が届く仕組みである。最大10名まで登録でき、家族や近隣住民など、迅速に駆け付けられる人へ通知できるというサービスが受けられるため、今後検討していく。

問 令和10年度の水道料金改

定はどのように行うのか。

町長 人口減少や施設更新費

の増大により、料金改定は避けられない。広域水道企業団との統合後、経営戦略と詳細なシミュレーションを行い、令和10年度に段階的な値上げを実施する考えである。



インフラ管理のデジタル化